



ブックル

No. 158 だより 2018. 1. 2月号

ほん こんな本いかが？～あたらしくはいった本から～

～幼児から～

E 『ゆきのひのおくりもの』



ポール・フランソワ 文 ゲルダ・ミューラー 絵
ふしみ みさを 訳 鈴木出版

雪が降り積もる寒い日に、にんじんを2本みつけたこうさぎ。1本を食べた後、もう1本をそっとうまに届けます。こうまはにんじんをひつじに届け、ひつじは……。

E 『おひさまおはよう』

すずき ともこ だいにほんとしよ
鈴木 智子 さく 大日本図書

～低学年から～

913 『てんこうせいはワニだった！』



おの りえん さく え 絵 こぐま社

オースケのクラスにワニがてん校してきました。みんなとおなじようにいすにすわったり、えんぴつをもとうしたりするワニくんと、たのしい一日。

EM 『ひょうたんめん』

かんざわ としこ ぶん あかば すえきち え ぶんかん
神沢 利子 文 赤羽 末吉 絵 復刊ドットコム

～中学年から～

933 『図書館にいたユニコーン』



マイケル・モーパーゴ 作 ゲーリー・ブライズ 絵
おびか ゆうこ 訳 徳間書店

山で遊んでばかりのトマスは、ある日図書館で木のユニコーンとその背でお話をする女性に出会う。それを機に本も図書館も大好きになるが、彼の村が戦火に見舞われる。

150 『続・10歳の質問箱』

にほん ぶん いんかい へん
日本ペンクラブ「子どもの本」委員会 編
すずき のりたけ え しょうがつかん
鈴木 のりたけ 絵 小学館

ひろしましこども読書活動推進計画(第三次)に基づき様々な事業に取り組んでいます。家庭で一日5分絵本の読み聞かせをしましょう。

～高学年から～

913 『ソーリ!』

はまの きょうこ さく おとない ちあき 画
濱野 京子 作 おとない ちあき 画



くもん 出版

小学校1年生の時に、総理大臣になりたいという夢を笑われ、だんだん自分の意見を言えなくなった照葉。ところが、5年生後期の学級委員に推薦されてしまい……。

610 『カレーライスを一から作る』

まえだ あき ちよ しゃ
前田 典紀 著 ポプラ社

～中学生から～

369 『髪がっなぐ物語』

べっし よしこ ちよ ぶんけんしゅつぱん
別司 芳子 著 文研出版



ヘアドネーションを知っていますか？長く伸ばした自分の髪を切って寄付することです。その髪で医療用ウィッグを作る活動が、子どもたちの経験を通して紹介されています。

933 『さよなら、スパイダーマン』

アナベル・ピッチャー 著 中野 怜奈 訳 偕成社

ほんだいすきクイズ

こども図書館では毎月、絵本からクイズを出しているよ。今回は展示テーマ「イヌ、大集合!」からのクイズだよ。

Q. かなちゃんが、ブルくんのおさらにおいたものはなに？

E 『ブルくんとかなちゃん』

ふくざわ ゆみこ さく 福音館書店

をよんでみてね! 本は図書館にあるよ。

こたえはつぎのブックルだよりでね。

11.12月号のこたえ:「20ほん」



5-Daysこども図書館 発行
(広島市こども図書館)
〒730-0011 広島市中区基町5-83 TEL082-221-6755
http://www.library.city.hiroshima.jp/kodomo/



ちゅうがくせい だいがくせい しょくばたいけん う い 中学生・大学生の職場体験を受け入れています



こども図書館では、中学生の職場体験学習や大学生のインターンシップを受け入れています。(インターンシップとは、大学生が、将来社会で働くためのために、会社や施設の仕事を体験することです。)



中学生には、カウンターでの貸出・返却、本の登録・装備や修理作業、お薦め本紹介ポスターの作成などを体験してもらいました。大学生にはそれに加え、おはなし会での読み聞かせや本の展示を行っていただきました。

実習生の皆さんは熱心に業務に取り組み、図書館の仕事について理解が深まったようでした。体験を終えた皆さんに感想を聞きました。



職場体験学習



ただ本を貸し出しているだけではなく、昔の古い本を保管していたり、本を並べるにも探したい本が見つかりやすいようにいろいろな工夫がある。(牛田 中学3年 女子)



とても忙しい仕事だけど、本の扱い方などを詳しく知ることができる仕事。人と接し方を知ることができる仕事。(口田 中学2年 男子)

インターンシップ



カウンター業務の他に、おはなし会での絵本の読み聞かせなど、大学ではできない貴重な体験ができた。司書教諭になった時、子どもたちで賑わう図書館にするヒントをたくさん学ぶことができた。

(広島女学院大学2年)



0歳の頃からこども図書館の利用者だったので、親しみ深い場所で実習できて嬉しかった。新刊本を選ぶ作業を見学したり、カウンター業務を体験したりと実践的な学びを得ることができた。

(安田女子大学4年)



大学生によるミニ展示

テーマで本を読んでみよう!

「極寒の地で」(中学生から)

厳しい寒さの中で懸命に生きた人たち。一体どんな体験をしたのでしょうか。

297 『エンデュアランス号大漂流』
エリザベス・コーディー・キメル 著
千葉 茂樹 訳 (あすなろ書房)

913 『氷原の守り人』
澤見 彰 作 (理論社)



933 『灰色の地平線のかなたに』
ルータ・セペティス 作
野沢 佳織 訳 (岩波書店)

利用者の方からの
質問にお答えします!



Q. 子どもが誤ってページを破ってしまいました。どうしたらよいですか?

A. 破損した状態のまま、図書館へ持ってきてください。破れの状態を職員が確認し、修理が可能かどうかの判断をします。修理が可能なものについては、職員が専用の道具で修理を行います。(ご家庭にある普通のセロハンテープや糊では本を傷めてしまうので、使用しないでください。)修理が難しい状態と判断したものについては、貸出利用者に借りた本と同じ本を購入していただきます。ただし、絶版等の理由により購入ができない場合は、図書館の指定する同等価格の本を購入していただきます。まずは、図書館へご相談ください。

開館時間：午前9時～午後5時 1月の休館日は1/1~4, 9, 15, 22, 29, 31 2月の休館日は2/5, 13, 19, 26

こども図書館ホームページアドレス：<http://www.library.city.hiroshima.jp/kodomo/>